

B 2 8 初級 (TV 聴講あり)	<h2 style="margin: 0;">国内特許審査経過情報収集ノウハウ</h2> <p style="margin: 0;">注目特許の情報収集～国内特許経過情報・生死情報</p>
講師	酒井 美里 (スマートワークス(株) 代表取締役、元セイコーエプソン(株) 知的財産本部)
日程・会場	東京本会場 → TV会場：JPDS 名古屋、大阪、九州各営業所セミナー室 2020年1月16日(木)
時間	半日間 (13:30～16:30)
アクセス	http://www.jpds.co.jp/company/access.html
定員	東京本会場 24 名 // 各会場共 10 名 (先着順申し込み)
受講料 (税別)	本会場：16,000 円 (TV会場：12,000 円)
対象	特許調査担当の初級者。 ※経験不問
内 容	
<p>競合メーカーや取引先が保有する特許権の存在確認は、特許調査の中でも重要な調査の一つです。本講座では、「注目する他社特許の情報収集で国内経過情報・生死情報」を中心に、実務で必要となる基本的なノウハウをプロサチャーである講師が分かりやすく解説いたします。日頃、「何から手をつければよいか分からない」、「体系立てて学ぶ機会がない」といった悩みをお持ちの方に最適な講座です。</p>	
プログラム	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 公報の書誌事項調査のおさらい 2. 自社／他社特許群の現状確認 <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願～権利化と「生死情報」の基礎 ・ 出願人／権利者検索のポイント。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 法人登記／表記揺れ／データベース機能と名寄せ ・ 出願人／権利者で検索し、リスト作成する ・ 生死情報の検索・出力と注意点 3. 特許の現状確認 <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査と審判、査定 (情報入手のためのポイント解説) ・ 日本特許の経過情報を読み取る (生死判断等) ・ 審査経過書類の入手 (入手ルートの特徴と使い分け) ・ 経過情報のランク付け (重要なもの・さほどでもないもの) ・ 引用情報、など 	

【申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。 URL: <http://www.jpds.co.jp/seminar/application.html>

【備考】

セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。

【日本弁理士会継続研修について】

本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。ただし、TV会場での聴講の場合には継続研修の認定対象外となります。